

イカロスアンチウイルス 導入・操作マニュアル



 **IKARUS**
anti.virus
anti.spam

第 4 版

このマニュアルに関するお問い合わせ先

エレコム株式会社

E-mail : elecomapps@elecom.co.jp

目次

イカロスアンチウイルス 導入・操作マニュアル	1
目次	2
概要	4
はじめに	4
インストール要件	4
インストール手順	5
1. インストール実行ファイルを起動	5
2. 使用許諾契約書の確認	6
3. プロダクト・キーの入力	6
4. インストール先フォルダの指定	7
5. インストールの開始	7
6. 初回ウイルス定義更新・システムスキャンの実行	9
機能一覧	13
通知領域に表示されるアイコンについて	14
主要な 4 機能（画面）の説明	15
1. ガード画面	15
2. 更新画面	16
3. スキャン画面	17
4. 隔離処理画面	23
メールソフト連携	25
添付ファイルのウイルススキャン	25
メール送受信のウイルススキャン	25
アンチスパム機能	25
Microsoft SharePoint 連携	26
設定手順	26
導入後の動作について	27
スキャンでウイルスが見つかった場合	27
設定画面	28
E メール	28
更新	29
除外	29
ログ	30
エクストラ（その他設定）	30
アンチスパム	31
言語設定	32

.NET Framework の導入方法	33
サポートについて	33
サポート連絡先	33
商標について	33

概要

はじめに

この度はイカロスアンチウイルスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

イカロスアンチウイルスは高い信頼性で安心の、Windows 用セキュリティ対策ソフトです。

本手順書では、インストール手順及び基本的な操作説明についてご説明いたします。

※以下の手順では、インストール用の実行ファイル及びプロダクト・キーが入手できていることを前提にご説明します。入手方法については販売サイト等をご確認ください。

※画面のサンプルは 2025 年 11 月現在のものです。(OS:Windows10)

他の環境の場合に画面デザイン等が異なる場合がございます。

インストール要件

[ハードウェア]

- ・プロセッサ : 2GHz 以上(Intel/AMD)
- ・メモリ : 4GB 以上
- ・ディスク容量 : 500MB 以上
- ・画面解像度 : 1024 x 575 以上

[オペレーティングシステム]

- ・ Windows 10 以降のバージョン (32/64 bit)
- ・ Windows Server 2016 以降のバージョン (32/64 bit)

本ソフトウェアを導入する前に、他のセキュリティ対策ソフトはアンインストールしてください。
インストール中は他のソフトウェアをすべて終了するようにしてください。

インストール手順

1. インストール実行ファイルを起動

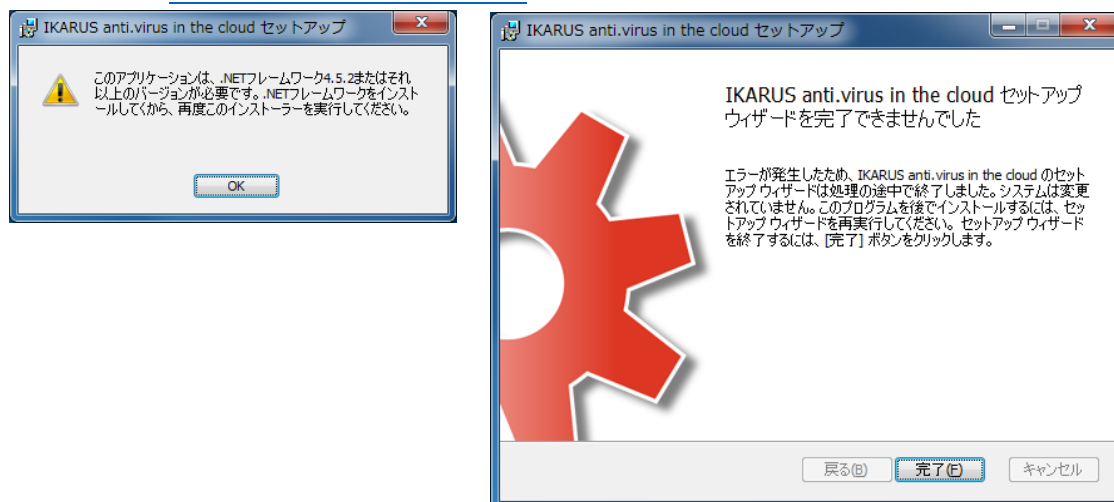
デスクトップ等に配置されているインストール用の実行ファイルを起動してください。

下記の画面が表示されますので、そのまま「次へ」を押してください。



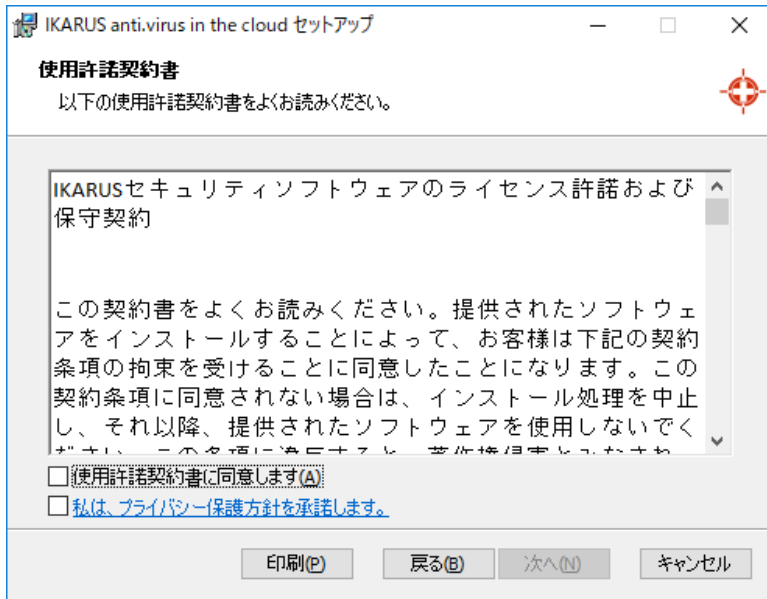
下記の画面が表示された場合には、「.Net Framework 4.5.2 以上」の導入が必要です。

本手順書の「[.NET Framework の導入方法](#)」を参照してインストールをお願いします。



2. 使用許諾契約書の確認

使用許諾契約書とプライバシー保護方針をよくお読みになり、問題なければ両方にチェックを入れて「次へ」を押してください。

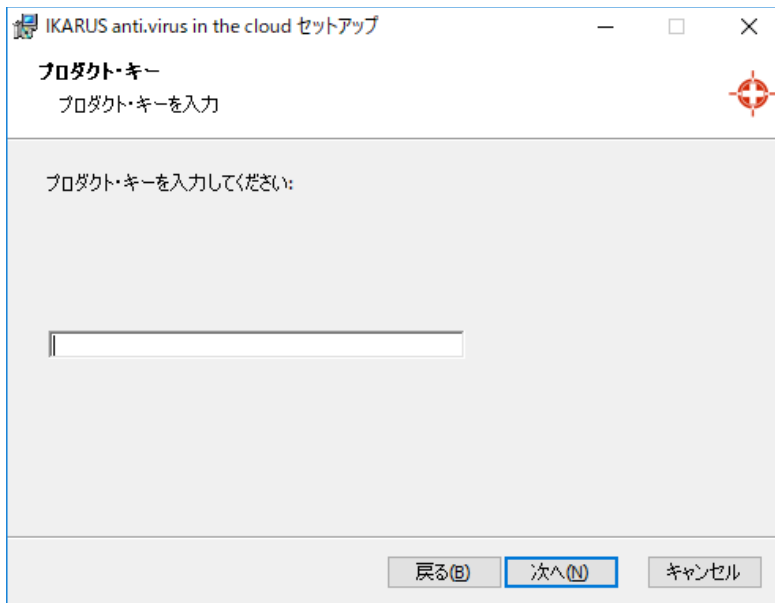


「プライバシー保護方針」はチェックボックス横のリンクをクリックすると表示されます。

3. プロダクト・キーの入力

販売サイト等で入手したプロダクト・キーを入力し、「次へ」を押してください。

プロダクト・キーが誤っている場合はエラーが表示されます。

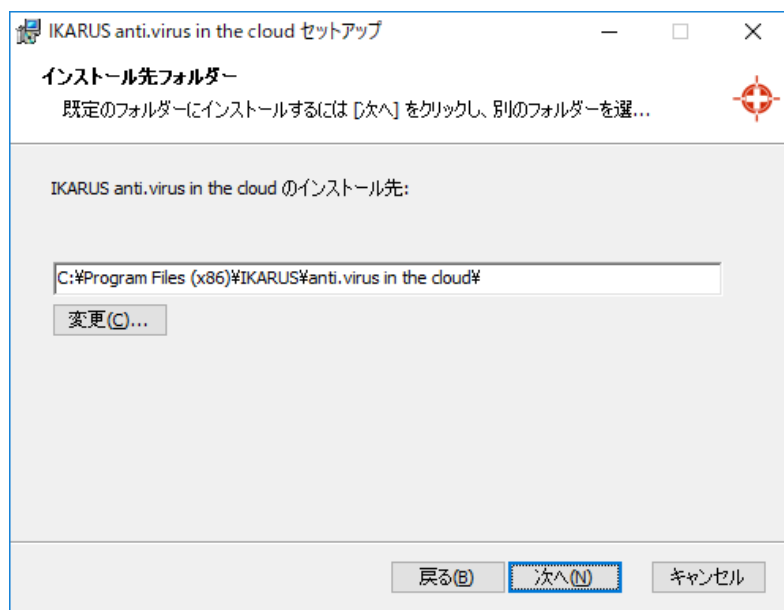


クリップボードにコピーしたプロダクト・キーはキーボードの「Ctrl+v」で貼りつけできます。

4. インストール先フォルダの指定

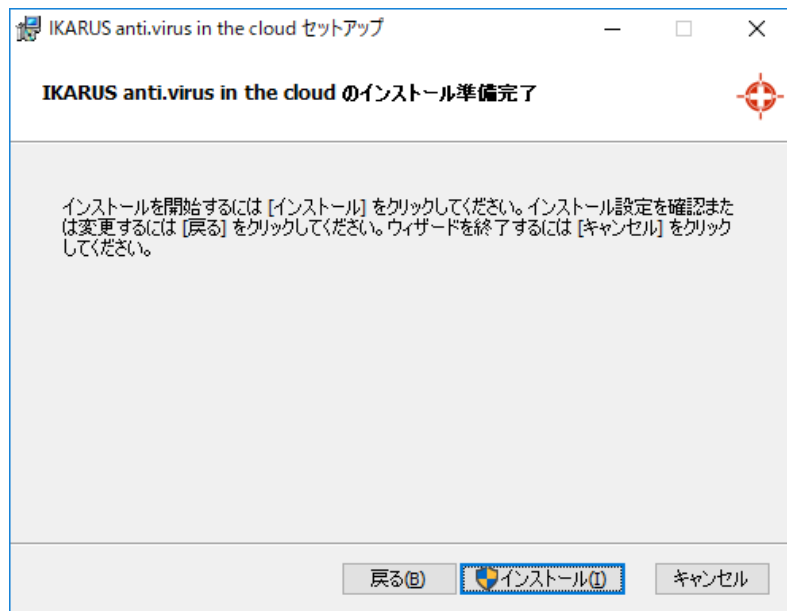
インストール先フォルダの指定を行います。

規定のフォルダにインストールする場合には、そのまま「次へ」を押してください。



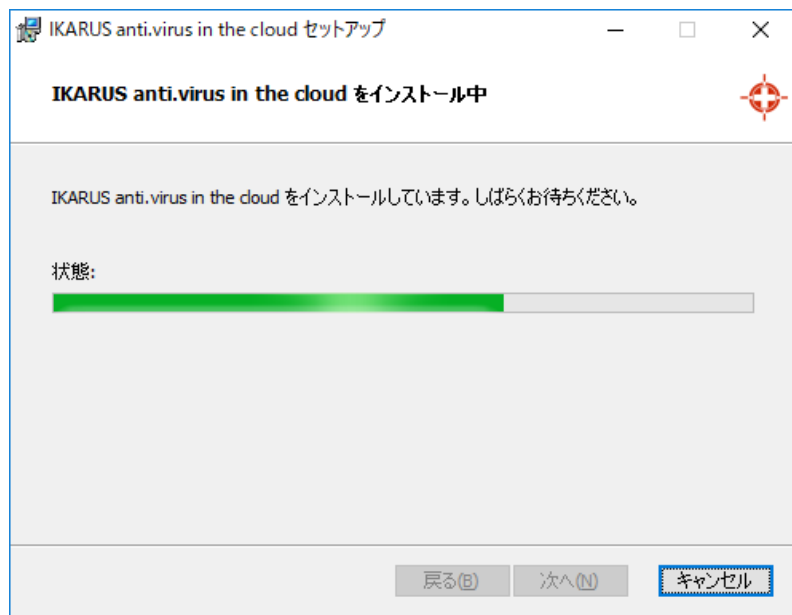
5. インストールの開始

以上でインストールの準備が完了しました。そのまま「インストール」を押してください。



インストールを開始すると下記の画面が表示されます。

しばらく時間がかかりますので、インストール完了までお待ちください。



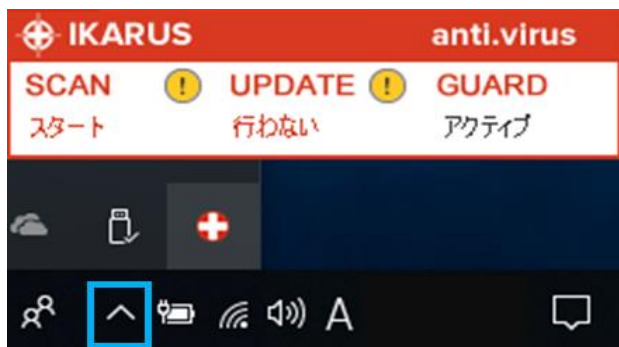
インストールが完了すると下記の画面が表示されます。

「完了」を押してセットアップウィザードを終了してください。



6. 初回ウイルス定義更新・システムスキャンの実行

インストール直後はウイルス定義の更新及び、システムスキャンが行われていないため、Windows の通知領域に警告が表示されます。



通知領域はデスクトップ画面下部に表示されているタスクバーの「^」を押すと表示されます

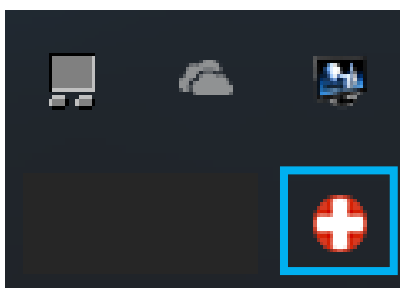
次の手順に従ってウイルス定義の更新・システムスキャンを実行してください。

手順 1：イカロスアンチウイルスの管理画面を起動

インストール完了後にデスクトップに作成されたショートカットもしくは、通知領域内に表示されている下記アイコンをダブルクリックしてください。



デスクトップ



通知領域

手順2：ウイルス定義の更新

イカロスアンチウイルスの管理画面を起動すると、4つのタブがある画面が表示されます。

初期表示では「ガード」のタブが選択されていますので、「更新」のタブを選択してください。



ウイルス定義の更新は自動で開始されますが、手動で開始する場合、「今すぐ更新」を押してください。

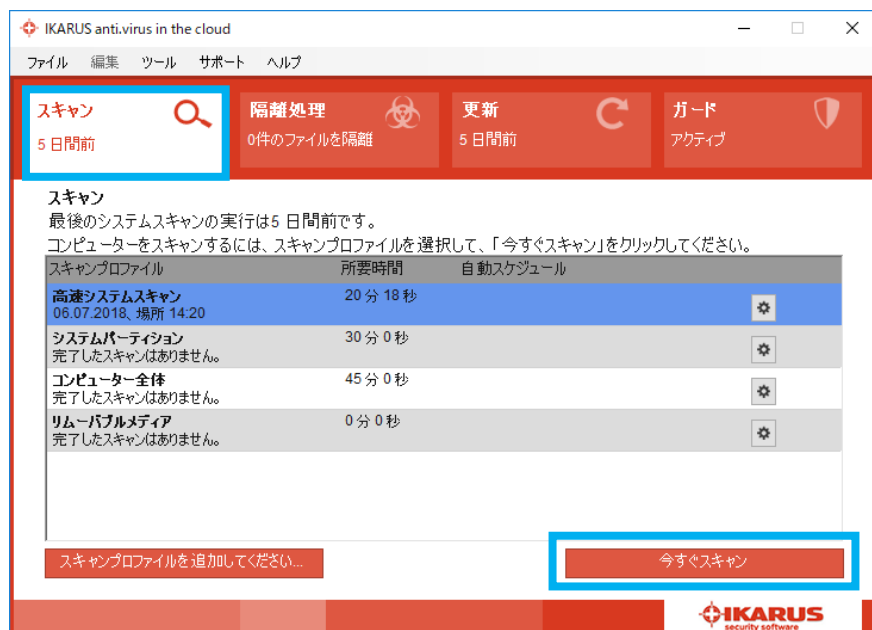
ウイルス定義の更新が完了すると下記のように緑色で「すべて最新の状態です」と表示されます。



ウイルス定義の更新には数分以上かかることがあります。

手順3：システムスキャンの実行

一番左の「スキャン」のタブを選択してください。



任意のスキャンプロファイルを選択した後「今すぐスキャン」を押してください。

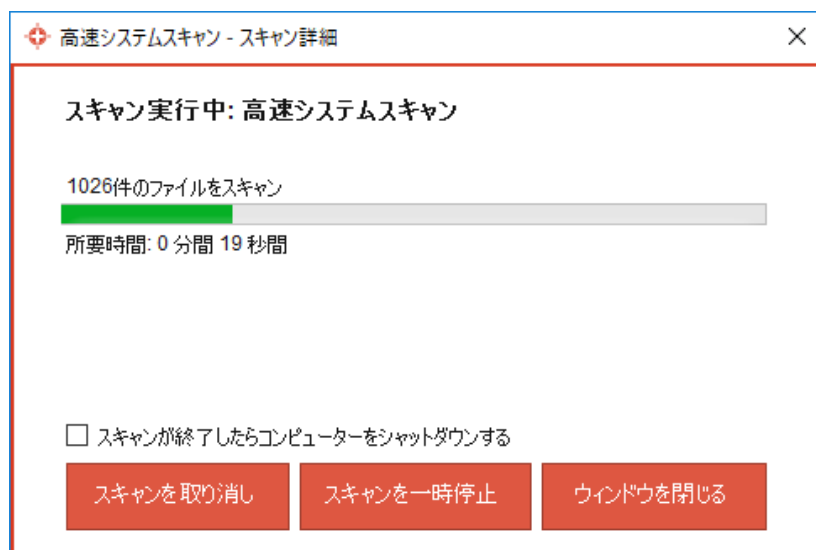
選択したプロファイルに基づき、システムスキャンが実行されます。

今すぐスキャンを実行すると、完了まで数分以上かかることがあります。

システムスキャン中の表示

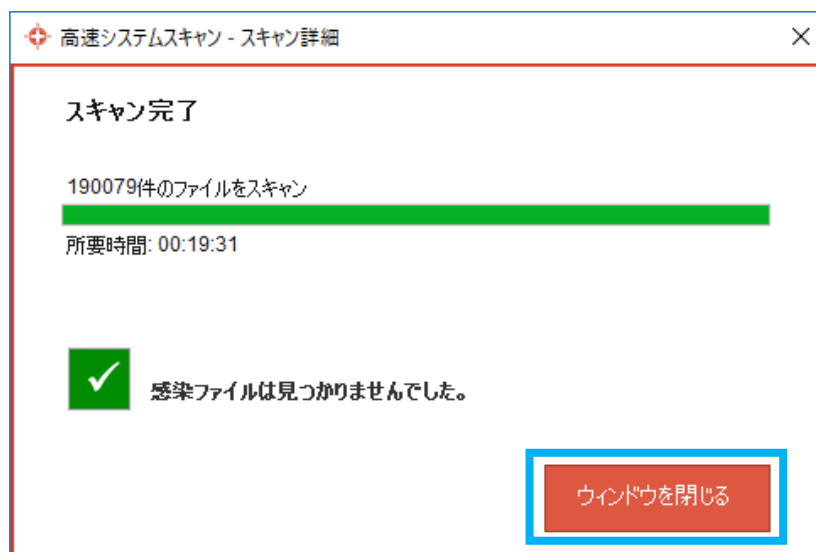
システムスキャンを実行すると下記画面が表示されます。

（下記は「高速システムスキャン」を実施した場合の画面です）



システムスキャンが完了し、特に問題がなければ下記の画面が表示されます。

「ウインドウを閉じる」を押して詳細画面を閉じてください。



システムスキャンを実行しても上記画面が表示されない場合は、他のウインドウの後ろに隠れている場合がありますので、ご確認ください。

機能一覧

イカロスアンチウイルスには下記の機能が備わっています。

- ・高速なオンアクセススキャン（ファイルを実行した時に自動スキャン）
- ・システムスキャン
 - －スキャンのスケジューリング設定
 - －スキャン対象を設定して保存（スキャンプロファイルの追加）
 - －疑わしいファイルをイカロス社に提出して確認
- ・イカロスアンチウイルスの設定改変を防ぐパスワード保護機能
- ・メールチェック機能（メールソフト：Microsoft Outlook, Windows10 標準メール）
- ・マイクロソフト SharePoint モニタリング機能
- ・言語選択（日本語・英語）

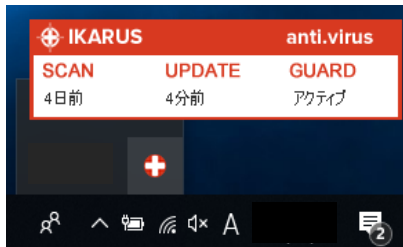
主要機能の画面操作については「[主要な 4 機能（画面）の操作](#)」にてご説明します。

通知領域に表示されるアイコンについて

通知領域に表示されるアイコンについてご説明します。

本セキュリティソフトをインストール後、下記のように通知領域にメッセージとアイコンが表示されます。

通知領域に表示されるメッセージとアイコンの例



通知領域に表示されるアイコン一覧

アイコン	状態の説明
	左記のアイコンが表示されている場合は、正常な状態です。 ソフトウェアが最新の状态かつ監視状态となっています。
	右下が欠けたアイコンが表示されている場合は、[スキャン/更新/ガード]のいずれかの画面でセキュリティの警告が表示されています。
	アイコンが大きくなるアニメーションが表示されている場合は、イカロスのアップデートが実行中の状態です。
	アイコンが回転するアニメーションが表示されている場合は、システムスキャンが実行されている状態です。
	左記の黄色い十字のアイコンが表示された場合は、ウイルスが見つかった状態です。 本マニュアルの「 4. 隔離処理 」に従って対応してください。

その他、イカロスアンチウイルスからの警告がある場合には、「！」とメッセージが表示されます。



通知領域の警告をダブルクリックすると、イカロスの管理画面へ遷移します。

主要な 4 機能（画面）の説明

1. ガード画面

本画面ではセキュリティの基本設定を行います。

セキュリティ確保のため、全項目にチェックを入れることをお勧めします。



Eメール・アンチスパムの設定は対応メールソフトをご利用の場合に有効となります。

2. 更新画面

イカロスアンチウイルスのソフトウェアとウイルスデータベース更新を行います。
一定間隔で自動更新されますが、手動で最新のバージョンに更新することもできます。

更新前

「今すぐ更新」を押すと即時でデータベースが更新されます。



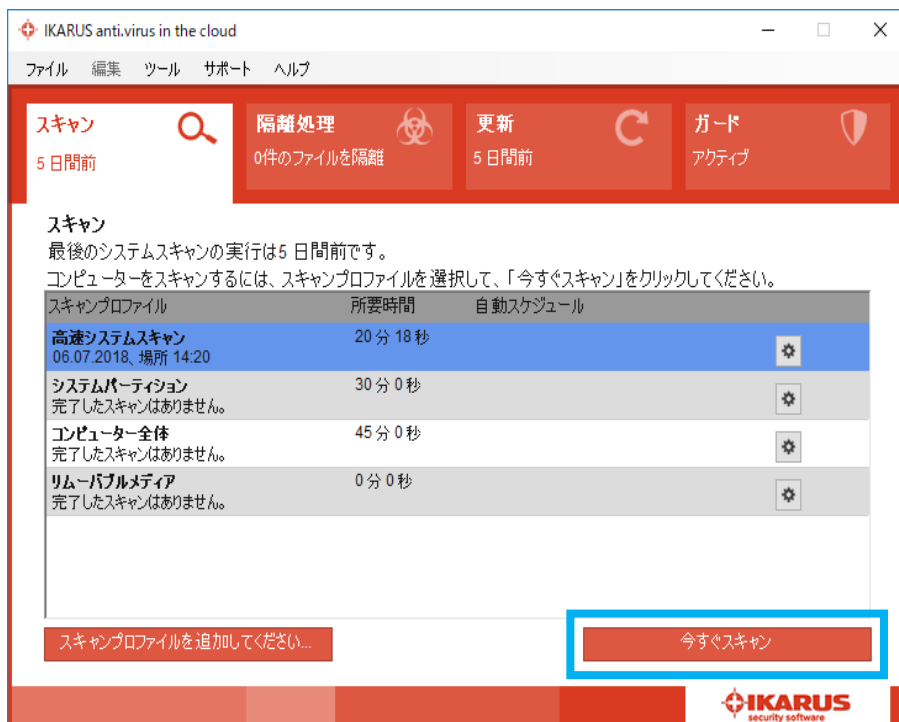
最新の状態に更新後



3. スキャン画面

スキャンプロファイルを選択して PC 内のファイルのスキャンができます。

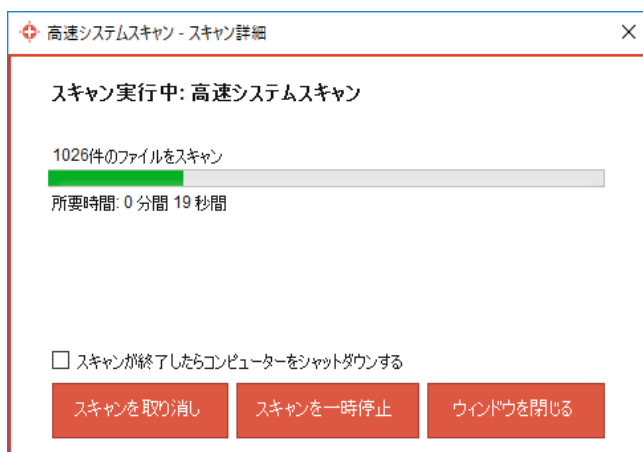
また、独自にスキャンプロファイルを作成することも可能です。



スキャンプロファイルとはスキャンの対象と条件を保存した設定を指します。

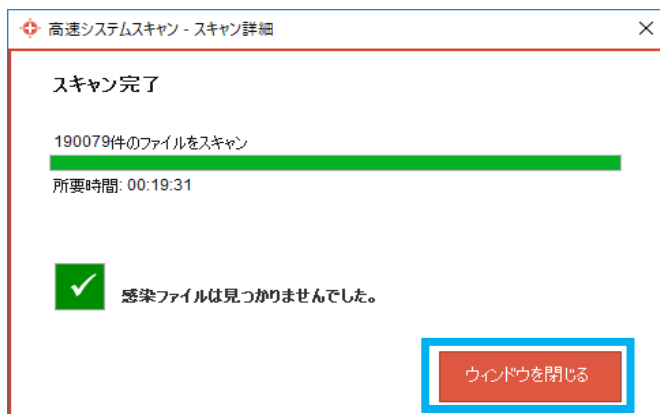
システムスキャンの実行

「今すぐスキャン」を実行すると下記の画面が表示され、スキャンが開始されます。



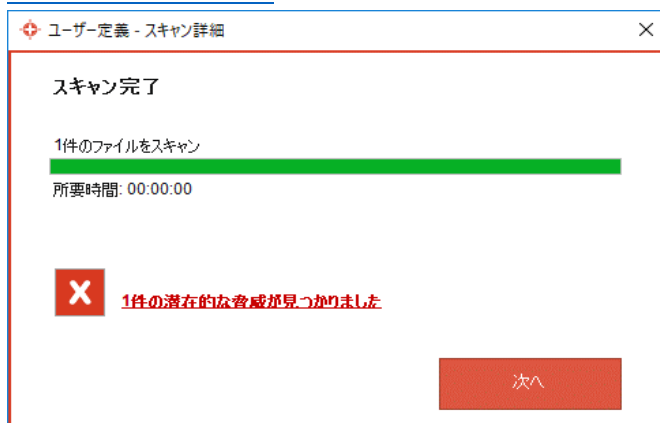
スキャンが完了すると結果が表示されます。

スキャン結果に問題がなければそのままウインドウを閉じてください。



次のような画面が表示された場合にはウイルスが検知されていますので、本手順書の

[「4. 隔離処理画面」](#)に従って対応が必要です。

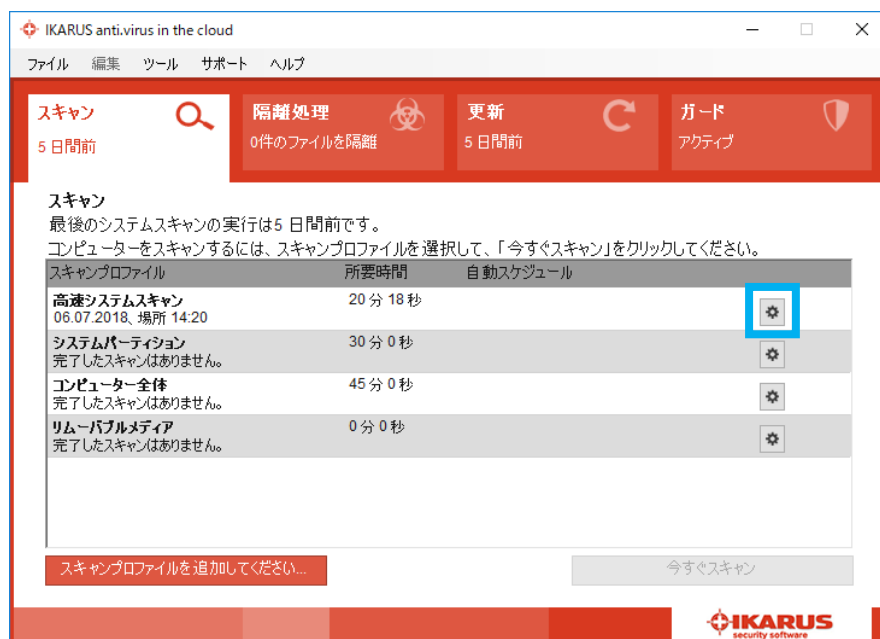


自動スキャンスケジュールの登録

スキャンプロファイル毎に自動スキャンのスケジュール設定が可能です。

自動スキャンスケジュール登録手順

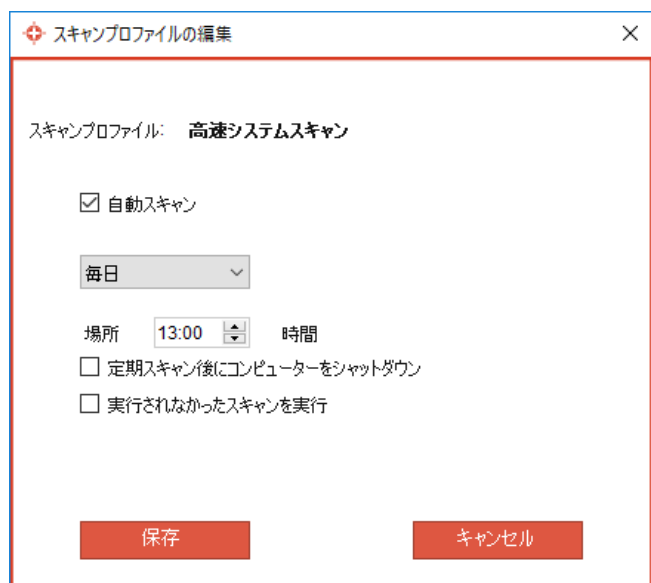
1. スキャン画面中にある、スキャンプロファイル編集画面を開きます。
スキャンプロファイルの「歯車アイコン」を押してください。



2. スキャンプロファイルの編集画面が表示されますので、「自動スキャン」にチェックを入れてください。



3. チェックを入れると、自動スキャンスケジュールの間隔・時間の設定を入力できるようになります。
設定を入力後「保存」を押してください。



スキャンプロファイルの新規作成

スキャン先（フォルダ）を任意に設定し、新規のスキャンプロファイルとして保存できます。

スキャンプロファイルの作成手順

1. 「スキャンプロファイルを追加」を押してください



スキャンプロファイル	所要時間	自動スケジュール
高速システムスキャン 06.07.2018、場所 14:20	20 分 18 秒	
システムパーティション 完了したスキャンはありません。	30 分 0 秒	
コンピューター全体 完了したスキャンはありません。	45 分 0 秒	
リムーバブルメディア 完了したスキャンはありません。	0 分 0 秒	

2. 任意のスキャンプロファイル名を入力し、「ファイルを選択」を押してください。

スキャンプロファイル名は半角英数のみ入力可能です。

3. スキャンの対象としたいフォルダにチェックを入れ、「追加」を押してください。

「+」ボタンを押すとフォルダが展開されます。

4. 自動スキャンの設定を入力後、「保存」を押してください。

スキャンプロファイルの追加

スキャンプロファイル: new_profile

追加 削除 ファイル選択...

C:\

☒ 自動スキャン

毎日

場所 14:00 時間

☐ 定期スキャン後にコンピューターをシャットダウン

☐ 実行されなかったスキャンを実行

保存 キャンセル

5. 追加したスキャンプロファイルが登録されます。独自のスキャンプロファイルでスキャンを実施するには、スキャン画面で対象を選択後に「今すぐスキャン」を押してください。

IKARUS anti.virus in the cloud

ファイル 編集 ツール サポート ヘルプ

スキャン 8 時間前

隔離処理 0件のファイルを隔離

更新 14 分前

ガード アクティブ

スキャン

最後のシステムスキャンの実行は8 時間前です。
コンピューターをスキャンするには、スキャンプロファイルを選択して、「今すぐスキャン」をクリックしてください。

スキャンプロファイル	所要時間	自動スケジュール
高速システムスキャン 13.07.2018、場所 09:39	17 分 40 秒	
システムパーティション 完了したスキャンはありません。	30 分 0 秒	
コンピューター全体 完了したスキャンはありません。	45 分 0 秒	
リムーバブルメディア 完了したスキャンはありません。	0 分 0 秒	
new_profile 完了したスキャンはありません。	0 分 0 秒	毎日 14:00に 次回のスキャンは14.07.2018で場所は14:00

スキャンプロファイルを追加してください...

今すぐスキャン

追加したスキャンプロファイルは、編集ボタン右の「ゴミ箱アイコン」で削除可能です。

4. 隔離処理画面

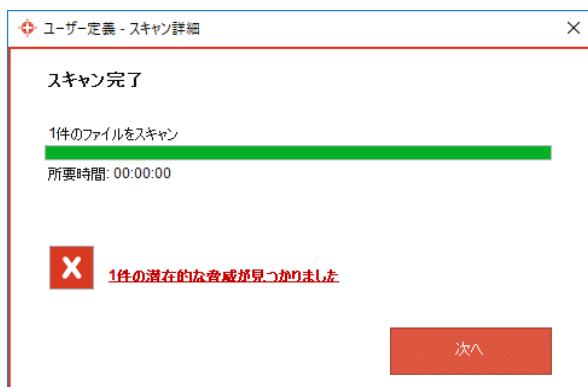
システムスキャンやオンアクセススキャンなどで、ウイルスが発見された場合に使用します。

ウイルスが発見された場合の通知

PC上でウイルスが発見された場合、下記の画面が表示されます。

イカロスアンチウイルスの「隔離処理」画面を開いて対処してください。

システムスキャンで発見された場合（スキャン詳細画面に表示）



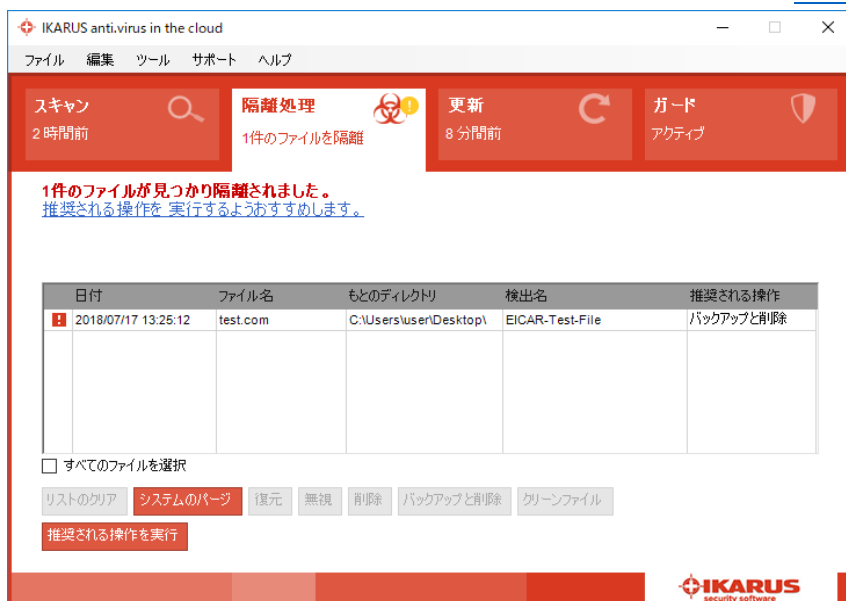
オンアクセススキャンで発見された場合（ポップアップで表示）



ウイルスが見つかった場合の対応

「隔離処理」画面を開くと、検知された感染ファイル一覧が表示されます。

対象を選択した後、画面下の各種ボタンにて処理を実行できます。[（詳細は次ページをご覧ください）](#)



隔離処理画面の操作説明

リストの削除

隔離処理の一覧から削除します。

(7 日以上経過した対象は自動的に一覧から削除されます)

システムのページ

すべての感染ファイルが隔離されます。

復元

「バックアップと削除」を実行したファイルを復元することができます。

無視

検出された感染ファイルを一時的に解放し、再度ファイルにアクセスできるようにします。

システムのサービスが再開されるまで（通常は PC が再起動されるまで）検出されなくなります。

また、分析のために感染ファイルをイカロス社に送信することができます。

感染ファイルを解放した場合、お客様のデータや PC にマルウェアによる影響が発生する可能性がありますのでご注意ください。

削除

チェックした感染ファイルを削除します。

バックアップと削除

感染ファイルが隔離され、ファイルがバックアップされます。詳細表示の文字が明るい灰色になります。

必要に応じて、「復元」ボタンからファイルを復元することができます。

クリーンファイル

感染ファイルからウイルスの削除を試みます。

ファイル自体は残り、削除されません。ただしウイルスだけのファイルの場合、完全に削除されます。

推奨される操作を実行

隔離処理画面内の「推奨される操作」に表示されている操作を実行します。

※上記画面例では「バックアップと削除」が実行されます。

メールソフト連携

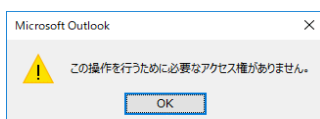
本製品では Microsoft Outlook、Windows10 標準メールソフトとのウイルススキャン及び、スパムチェック機能の連携が可能です。

添付ファイルのウイルススキャン

メールを作成中にファイルを添付すると、自動でスキャンが行われます。

添付ファイルにウイルスが含まれていた場合、下記の警告がポップアップで表示されますので、本マニュアルの「[4. 隔離処理画面](#)」参照して対処してください。

メールソフトからの警告



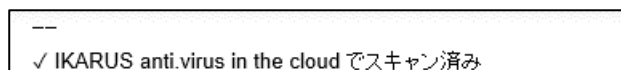
イカロスからの警告



メール送受信のウイルススキャン

対応メールソフトを利用してメールを送受信すると自動的にウイルススキャンが実施されます。ウイルスチェックが実施された結果をメール本文に記載します。

スキャンレポートの表示例（メール本文中）



メール送受信時のスキャン結果の表示方法は設定で変更可能です。（表示位置 / 表示有無）詳しくは本マニュアルの「[設定画面：E メール](#)」をご確認ください。

アンチスパム機能

対応メールソフトで受け取ったメールを自動でチェックし、スパムメールであるかを判別します。スパムメールであると判断された場合、対応メールソフト上では下記のように表示されます。



スパムメールにチェックを付けるだけでなく、迷惑メールフォルダに振り分ける設定ができます。詳しくは本マニュアルの「[設定画面：アンチスパム](#)」をご確認ください。

Microsoft SharePoint 連携

本製品では Microsoft SharePoint Server のウイルス対策プラグインとしてご利用できます。

SharePoint Server で管理するコンテンツに対してウイルススキャンを実施します。

設定手順

製品のインストール

SharePoint Server を構成するフロントエンドサーバに本製品をインストールしてください。

インストール手順は本マニュアルの「[インストール手順](#)」をご確認ください。

インストール完了後、IIS の再起動が必要かどうか、イカロスが自動的に判断します。

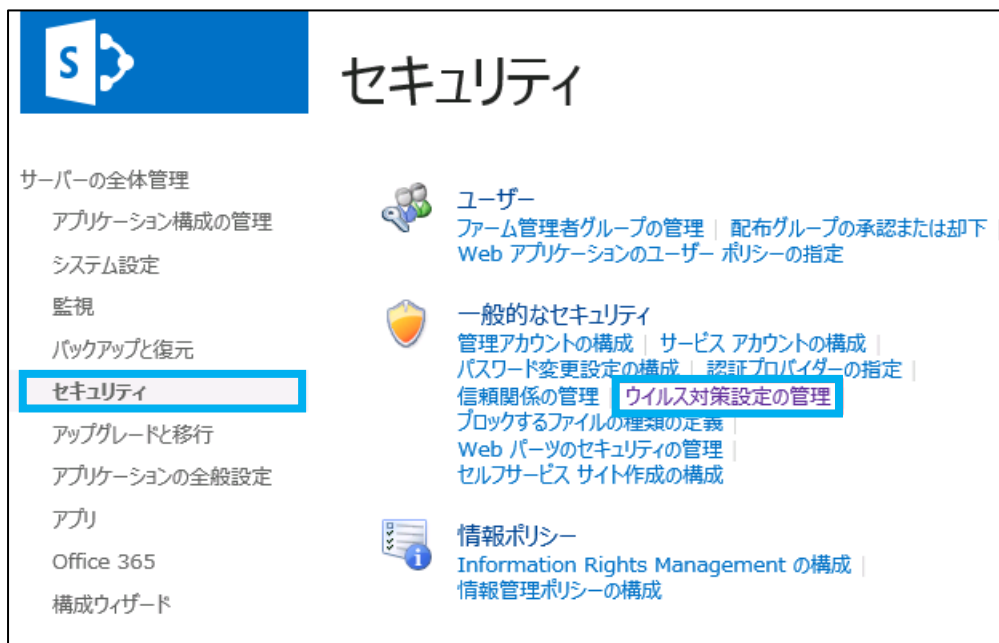
本製品をアンインストールする場合、プラグインから削除するには IIS の再起動が必要となります。

SharePoint Server 側の設定

続いて SharePoint Server 側の設定を行います。下記の手順で作業を行ってください。

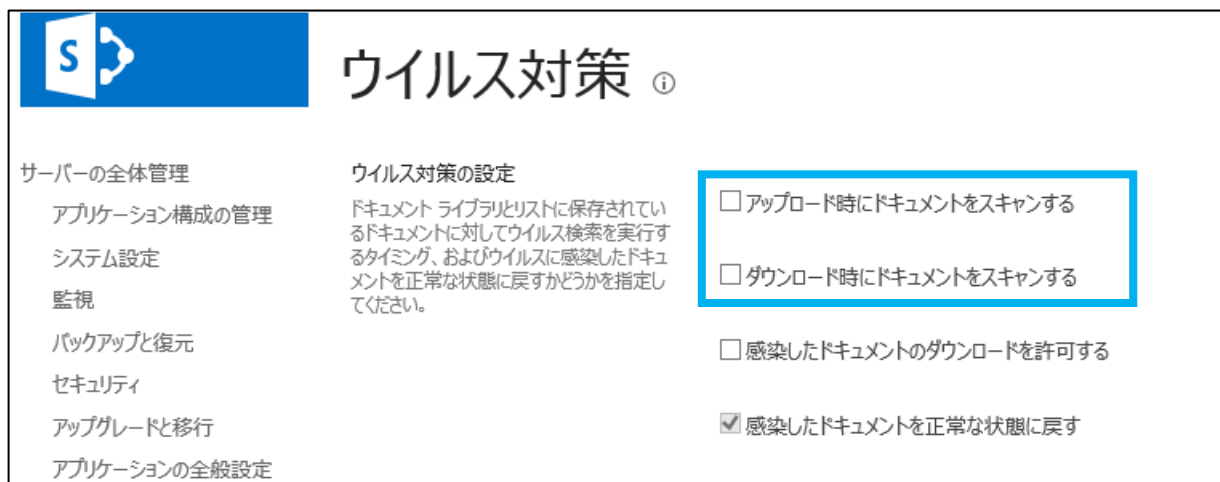
※環境により操作手順、画面が異なる場合がございますのでご注意ください。

1. SharePoint Server の全体管理を開き、ナビゲーションバー「セキュリティ」内にある「ウイルス対策設定の管理」をクリックしてください。



2. 「ウイルス対策」 ページの「ウイルス対策の設定」で、以下の2つにチェックを入れてください。

- ・ アップロード時にドキュメントをスキャンする
- ・ ダウンロード時にドキュメントをスキャンする



入力が完了したら[OK] をクリックしてください。

導入後の動作について

SharePoint Server 側の設定が完了すると、本製品の「ガード」画面に連携の状況が表示されます。

動作・設定に問題がなければ下記のように表示され、正常にプラグイン登録されています。



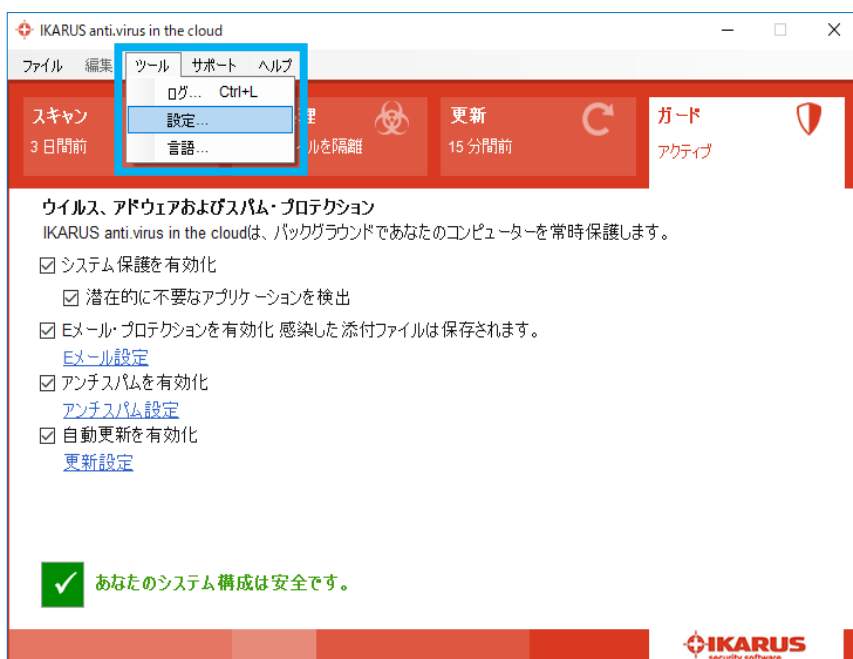
スキャンでウイルスが見つかった場合

SharePoint Server を経由してのファイルアップロード・ダウンロードでウイルスが発見された場合、SharePoint のユーザー画面側では、ウイルスが見つかった旨の警告が表示されます。

詳細につきましては SharePoint のマニュアル等をご確認ください。

設定画面

管理画面メニューバーの「ツール」⇒「設定」から詳細設定を行います。



Eメール

対応メールソフトとの連携設定を行います。初期設定ではウイルススキャンが有効となっています。

ウイルススキャンの結果をメール本文に表示するかどうかを設定できます。(表示位置も設定できます)



更新

ソフトウェアの更新版が公開された場合の対応を設定します。機能改善や不具合修正を随時行いますので、製品更新の検索およびインストールを自動的に行う設定をおすすめします。



除外

何かしらの特別な理由によりスキャン対象から外したいファイル・プロセスの指定を行います。

ファイル単位だけではなく、ファイルサイズを指定して除外することも可能です。



ログ

イカロスアンチウイルスが記録するログの種類を設定します。

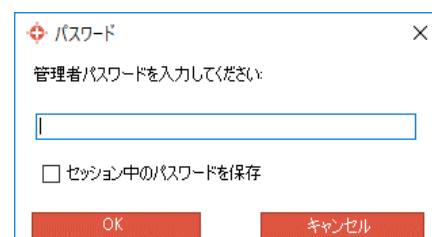
取得したログは管理画面メニューバーの「ツール」⇒「ログ」から確認できます。



エクストラ（その他設定）

その他システムに関連した設定を行います。

本画面では、イカロスアンチウイルスの設定を保護するパスワードも設定できます。

管理者パスワードを設定すると、
設定変更時にダイアログが表示されます。

パスワードを忘れた場合、設定を変更できなくなりますので十分ご注意ください。

アンチスパム

対応メールソフト連携「アンチスパム機能」の設定を行います。

アンチスパム機能の有効・無効および、スパムメールと判断する基準設定が可能です。

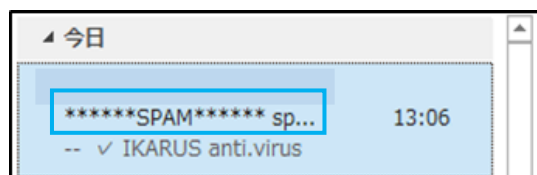


▼▲が表示されているバーをクリックするとスパムメールの判定レベルを変更できます。

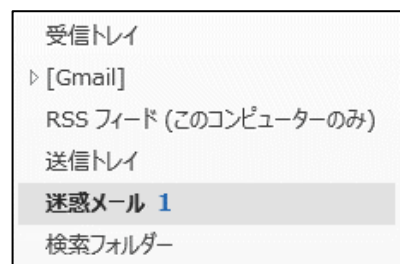
「SPAM」に該当した場合のみ、迷惑メールフォルダには振り分けることが可能です。

スパムメールとして判定された場合

スパムメールとして判定された場合、下記のように受信メールにスパムチェックがつきます。



アンチスパム設定画面中の「スパム E メールに対するアクション」を「E メールを移動」に設定すると、スパム判定されたメールは自動的に対応メールソフトの迷惑メールフォルダに振り分けられます。



スパムメール判定の詳細設定

アンチスパム設定画面中の「高度なスパム・プロテクション」画面では、メールの「送信者/受信者/件名/本文」を指定して、スパムメールであると識別させることができます。

高度なスパム・プロテクション

Mallarea(メールエリア) コンテンツ 種類

送信者 REGULAR MAIL

Mallarea(メールエ...	コンテンツ	種類	優先度

OK キャンセル 保存

言語設定

管理画面メニューバーの「ツール」⇒「言語」から使用する言語を変更できます。



言語設定では、日本語と English（英語）が選択できます。

.NET Framework の導入方法

イカロスアンチウイルスをインストールするには、「.NET Framework 4.5.2」以上のバージョンが必要です。
下記の Microsoft 社の URL より導入をお願い致します。

インストールガイド「<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/>」

Windows10 をご利用の場合は.NET Framework4.5.2 以上が標準搭載されています。

※.NET Framework とは？

Microsoft 社が開発した各種アプリケーションの開発・実行環境です。

.NET Framework を使用してイカロスアンチウイルスは動作します。

サポートについて

本セキュリティソフト（イカロスアンチウイルス）及び本マニュアルに関してご不明点がある場合には、
下記のご連絡先までお問い合わせ願います。

サポート連絡先

<エレコム株式会社>

商品に関するお問い合わせは

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012 [受付時間] 10:00～19:00（年中無休）

E-mail : elecomapps@elecom.co.jp

商標について

本マニュアルに記載されている下記の会社名、システム名、製品名は各社の登録商標または商標です。
本文中には、「™」、「®」は明記しておりません。

下記は Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

・「Microsoft」、「Windows」、「.NET Framework」、「Outlook」、「SharePoint」